



七夕集会（全校）

7月7日（火）の昼休み、体育館に全校児童生徒が集まり、待ちに待った「七夕集会」が行われました。

小学部集会委員会と中学部代表委員会（写真①）が企画・運営を担当し、劇やクイズなど工夫を凝らした盛りだくさんの内容で大いに盛り上がりました。



【劇とクイズで学ぶ、「七夕の由来」】

写真②: 出会ってから仕事をしなくなってしまった織姫と彦星。怒った神様によって、2人は天の川の対岸へ離れ離れにされました。

クイズ第1問: その神様とは?

(A:ゼウス B:天照大神 C:天帝) ⇒ 正解はC

写真③: 深く反省して再び働き始めた2人を見て、神様は1年に1度だけ会うことを許します。ある動物たちが自らの体で天の川に橋をかけました。

クイズ第2問: 橋をかけた動物は? (A:かめ B:カササギ C:へび)

⇒ 正解はB (カササギの背を渡る彦星の様子(写真④))

【個性あふれる願い事の発表】

写真④⑤は、各学年の代表による「願い事発表」の様子です。



- ・ラプンツェルになりたい
 - ・(インフルエンザにかかったことがあるので) 夏休みは元気でいたい
 - ・ピアノが上手になりたい
 - ・任天堂の社員になりたい
 - ・『推し』と会いたい、LINE 交換したい
- それぞれの個性が光る、素敵な願い事がたくさん飛び出しました。

楽しい時間はあっという間に過ぎ、大成功のうちに集会は幕を閉じました。入念な準備をしてくれた委員のみなさん、本当にありがとうございました。

【行事を支える「振り返り」の力】

集会後、体育館の片隅では小学部集会委員と中学部代表委員がミーティングを行っていました（写真⑥）。

児童生徒が主体となる行事では、この「振り返り」こそが最も大切です。良かった点は次回へ引き継ぎ、反省点は改善につなげる。この地道な積み重ねが、子どもたちの「確かな成長」に結びついていると確信しています。



今日の授業風景（小2A・小2B）



7月8日（水）の2時間目、小学部2年生の教室を訪ねました。

B組では「 $26+7$ 」のような繰り上がりのあるたし算、A組では「 $42-7$ 」のような繰り下がりのあるひき算を学習していました。これらの学習の鍵となるのが「十進法の仕組み」です。一の位で「10のまとまり」ができれば十の位へ繰り上げたり、逆に十の位の「1」

を崩して一の位の「10」へ繰り下げたりする操作が重要なポイントとなります。

また、計算の過程では「10から引いて、残りを足す」といった、これまで習った基礎的な計算の力（既習事項）が存分に活かされます。もしご家庭で、お子さんがこの「繰り

上がり・繰り下がり」に苦戦しているときは、別の計算アプローチ（さくらんぼ計算など）を試してみるのもおすすめです。視点を変えるだけで、案外「すっ」と納得できるかもしれません。



校長のつぶやき（ICTの普及）

長年教員を続けていると、教育委員会などの行政職へ異動することがあります。私も14年前、とある都市の教育センターに配属されました。「指導主事」という肩書で、所属は「情報教育係」。主な仕事は市立中学校の「校務支援システム」の管理でしたが、市内小中学校での「情報モラル教室」の実施や、ICT機器の導入も私の守備範囲でした。当時はちょうど学校現場にタブレット端末が導入され始めた黎明期。私のいた市でも大手家電メーカーと提携し、実証実験に取り組んでいました。

「一人一台端末」「電子黒板」「デジタル教科書」……。当時はまだ「夢」でしかなかったこれらのICT環境が、今では学校の「当たり前」になっています。私の仕事の大半が授業だった頃に、「長方形の辺上を動く点Pの様子を、動画で見せられたらな」「振り返りのために、数時間前の板書をパッと復活できたら便利なのに」と思い描いていた「理想の未来」が、今はすぐ手の届くところにあります。



7月8日（水）の午前中、体育館へ足を運ぶと、中学部1年生と小学部4年生がそれぞれマット運動に取り組んでいました。2つの授業に共通していたのは、子どもたちが互いの技の形をタブレットで録画し、仲間と一緒に画面を見つめて自分の動きを確かめていたことです。「なるほど、自分ではこういうイメージで動いていたけれど、外からはこう見えるんだ!」というリアルタイムの気づきは、運動の上達に間違いなく有効です。

新型コロナウイルスによる「自粛と忍耐の時代」は、別の側面から見れば「（オンラインの活用による）夢のような授業を一気に推し進めた時代」だったと言えるかもしれません。もちろん、これらの素晴らしい機器も、効果は「使い手」によって大きく左右されます。私自身も、柔軟な発想をもつ若い先生方からたくさん教わりながら、子どもたちのために新しい学びを創り続けていきたいと思う今日この頃です。

